

氏名	著書，学術論文等の名称	単著・ 共著の別	発行又は 発表の年月	発行所，発表雑誌等 又は発表学会等の名称
川本 利恵子	1. COVID-19 の影響に係る新人看護師のメンタルヘルスに関する2022年度支援プログラムの効果の検討	共著	2025年8月	日本アディクション看護学会第23回学術集会
牛田 貴子	1. 訪問看護の利用と認知症高齢者家族の介護肯定感との関連（査読付）	—	2025年6月	日本ケアマネジメント学会第24回研究大会 千葉
牛田 貴子	2. ハイブリッド型授業でのアクティブ・ラーニング実施による学習動機づけへの影響(査読付)	—	2025年8月	第10回薬学教育学会大会 東京
牛田 貴子	3. 介護老人保健施設における転倒を繰り返す入所者へのケアー多職種協働による拘束しないケアの発想の転換ー（査読付）	—	2025年9月	第56回(2025年度)日本看護学会学術集会 名古屋
牛田 貴子	4. 2人で実施する水平移動・上方移動の介助方法の見直しと新方法の定着（査読付）	—	2025年10月	第44回長野県看護研究学会 松本
片山 典子	1『COVID-19の影響に係る新人看護職のメンタルヘルスに関する2022年度支援プログラムの効果の検討』	共著	令和7年8月30日 ～8月31日	第23回日本アディクション看護学会学術集会・総会（新潟）
片山 典子	1『トラウマインフォームドケアを学び・アディクション看護に活かす』	—	令和7年8月30日 ～8月31日	第23回日本アディクション看護学会学術集会・総会（新潟）
松島 正起	1. 大学の基礎教育における4つの看護提供方式のロールプレイ演習：開発とパイロットの実施[A Role-Play Exercise Comparing Four Nursing Care Delivery Systems in Undergraduate Education:Development and Pilot Implementation]	共著	令和8年2月	29th EAFONS (East Asian Forum Of Nursing Scholars)
松島 正起	2. 看護大学生における入浴回避理由と入浴行動特性の関連	共著	令和8年5月	第91回日本温泉気候物理医学会・学術集会
渡邊 眞理	2 地域で生活する高齢がん患者の生活上の課題と支援の実際	共著	2026年3月	令和7年度厚生労働科学研究費補助金（がん対策推進総合研究事業）
渡邊 眞理	3 がん看護専門看護師に関する文献の検討と活動の可視化に関する考察，	共著	2026年5月	第1回日本高度実践看護学会学術集会，示説
渡邊 眞理	4 高齢がん患者への意思決定支援研修会のファシリテーター研修の実際と評価	共著	2026年2月	第40回日本がん看護学会学術集会，示説
渡邊 眞理	5 これからの専門職の制度設計	共著	2026年2月	第40回日本がん看護学会学術集会，教育講演座長
渡部 節子	「診断後3か月以内の2型糖尿病患者の食行動における性別の特徴」（査読あり）	共著	2025年	第30回日本糖尿病教育・看護学会学術集会
渡部 節子	「外来リハビリテーションを受ける脳血管障害患者の口腔内環境に実態」（査読あり）	共著	2025年7月	第40回日本環境感染学会学術集会
渡部 節子	4「市場で働く女性の肥満とヘルスリテラシーおよび体重認識との関連」（査読あり）	共著	2025年9月	第9回日本国際看護学会学術集会
渡部 節子	4「スマートフォンを活用した肥満の女性商人向け減量プログラムの評価」：ランダム化比較試験プロトコル（査読あり）	共著	2025/9月	第9回日本国際看護学会学術集会
相澤 恵子	1. 夜勤交代制勤務の改善に向けたB病棟における12時間夜勤導入プロジェクト	共著	2025年8月	日本看護管理学会第29回学術大会（札幌）
相澤 恵子	2. 看護師の賃金水準における勤続効果に関する一考察	共著	2025年12月	第45回日本看護科学学会学術集会（新潟）
相澤 恵子	3. 小児医療におけるこどもへの身体拘束：進化的概念分析	共著	2025年12月	第45回日本看護科学学会学術集会（新潟，）
相澤 恵子	4. Expected Midwifery Care for ART-Conceived Twin Pregnancies: Exploratory Factor Structure and Practice Implications	共著	2026年2月	29th East Asian Forum of Nursing Scholars (University Cultural Centre)
相澤 恵子	5. A Role-Play Exercise Comparing Four Nursing Care Delivery Systems in Undergraduate Education: Development and Pilot Implementation	共著	2026年2月	29th East Asian Forum of Nursing Scholars (University Cultural Centre)
相澤 恵子	6. 都市における新卒看護職員数の経年変化に関する時系列分析	共著	2026年2月	日本医療マネジメント学会第26回東京都支部学術集会（2026年2月14日）
碓井 瑠衣	1. スマートフォンを活用した肥満女性商人向け減量プログラムの評価：ランダム化比較試験プロトコル	共著	2025年9月	日本国際看護学会
碓井 瑠衣	2. 市場で働く女性の肥満とヘルスリテラシーおよび体重認識との関係	共著	2025年9月	日本国際看護学会
碓井 瑠衣	3.A role-play exercise comparing four nursing care delivery systems in undergraduate education: development and pilot implementation	共著	2026年2月	29th EAFONS 2026
嶋中 ますみ	1異分野の認定看護師の協働に関する成果についての検討	共同研究者	2025年8月	第29回日本看護管理学会学術集会
嶋中 ますみ	2異分野の認定看護師の協働に関する困難についての検討	筆頭研究者	2025年8月	第29回日本看護管理学会学術集会
嶋中 ますみ	3多職種倫理勉強会「りんりの学び場」の成果と課題ー対話を中心とした1年間の取り組みからー	筆頭研究者	2026年3月	日本臨床倫理学会第13回年次大会(臨床倫理 大会プログラム)
岡 多恵	1. 高齢がん患者の意思決定支援研修会のファシリテーター研修の実際と評価-アンケートの自由記載から-	共著	2026年2月	第40回日本がん看護学会
岡 多恵	2. 高齢がん患者への意思決定支援研修会のファシリテーター研修の実際と評価	共著	2026年2月	第40回日本がん看護学会
岡 多恵	3. 地域で生活する高齢がん患者の生活上の課題と支援の実際	共著	2026年2月	第40回日本がん看護学会
野口 京子	1 外来リハビリテーションを受ける脳血管疾患患者の口腔内環境の実態	共著	2025年7月	第40回 日本環境感染学会学術集会ポスター発表（横浜）
野口 京子	2 外来リハビリテーションを受ける脳血管疾患患者の口腔内環境の実態	共著	in press	日本感染看護学会誌 論文投稿(アクセプト済み)
本間 誠淳	1. Families Using Day Care facilities for children with SMID (severe motor and intellectual disabilities) in Japan : A Literature Review	共著	2025年11月	Journal of Family Nursing 31(1S)

氏名	著書、学術論文等の名称	単著・ 共著の別	発行又は 発表の年月	発行所、発表雑誌等 又は発表学会等の名称
本間 誠淳	1. 医療的ケアが必要な重症心身障害児の就学時における父親の子育てプロセスモデルに関する研究	共著	2026年2月	公益財団法人 在宅医療助成 勇美記念財団 2024年度（前期）一般公募「在宅医療推進のための研究」
本間 誠淳	1. 就学支援 医療的ケア児と家族への支援を考える一写真として見る母親の経験―	協働企画 （企画リーダー）	2026年7月（採択済）	日本小児看護学会第36回学術集会
山崎 圭子	3 宿泊型産後ケアを行う 助産師のケアの質に関する実態調査（査読あり）	共著	2025年10月	第66回日本母性衛生学会学術集会
大森 圭貢	1 Enhancing fine motor skills in older adults using real-time surface electromyography-based visual feedback	共同発表	令和7年5月	51th Annual Convention, Association for Behavior Analysis International
大森 圭貢	2 表面筋電図を用いたReal-time visual feedbackの精密化リハビリテーションへの実装	共同発表	令和7年9月	The 33rd Symposium on Fuzzy, Artificial Intelligence, Neural Networks and Computational Intelligence
大森 圭貢	3 ファシリテーションの方法:セッションIV. 代表的なHMD計測	単独発表	令和7年10月	日本理学療法学会連合理学療法標準化検討委員会企画ハンズオンセミナー
大森 圭貢	4 Adherence to Daily Practice for Behavioral Fluency of Fine Motor Skills in Older Adults	共同発表	令和7年11月	12th International Conference; Lisbon, Portugal; 2025
大森 圭貢	5 Muscle Strength Assessment Using Sub-Maximal Effort as a Foundation for Safe Assistive Robotics	共同発表	令和8年2月	International Symposium on omunity-centricSystems and Robots 2026
大森 圭貢	6 未来を拓くプレジジョン・リハビリテーションの実践	単独発表	令和8年2月	リハビリテーション連携科学学会第27回大会
櫻井 好美	1 Improving activity and social participation in frail older people with lower urinary dysfunction	筆頭	1905年7月	51st Annual Convention Program: The Association for Behavior Analysis International, Washington D.C., USA (2025)
中尾 陽光	2 腰部脊柱管狭窄症患者に対し、呼吸で腹部を凹ませる介入を行った経験	共著	2026年2月	第42回神奈川県理学療法士学会抄録集
大村 優慈	1. 脳卒中後半側空間無視（遠位・近位）の予後に関連する連合線維束：Lesion Quantification Toolkitを用いて	共著	2025年11月	第23回日本神経理学療法学会学術大会
大村 優慈	2. 脳卒中後下肢痙縮に対するボツリヌス治療と支援機器併用リハビリテーションの効果：スコーピングレビュー	共著	2025年12月	第14回日本支援工理学療法学会学術大会
大村 優慈	3. 脳画像だからこそ診えるもの、脳画像でも見えないもの ～事例を通して考える臨床推論のヒント～	単著	2026年2月	第42回神奈川県理学療法士学会
松井 剛	1「賞賛と言語レパトリーが自主トレーニングに与える影響」	共同	令和7年11月	第44回関東甲信越ブロック理学療法士学会、プログラム・抄録集P146
松井 剛	2「高度な認知機能障害を伴う高齢者における多変数記録の意義」	共同	令和7年11月	第44回関東甲信越ブロック理学療法士学会、プログラム・抄録集P165
松井 剛	3「リスク管理チェックリストを用いた高齢脳卒中患者への姿勢・動作安定化介入～セルフモニタリング向上を目指した行動変容アプローチ～」	共同	令和7年11月	第44回関東甲信越ブロック理学療法士学会、プログラム・抄録集P122
松井 剛	4「称賛と注目による行動変容の分析 一大動脈解離術後高齢女性に対する理学療法介入の一症例―」	共同	令和7年11月	第44回関東甲信越ブロック理学療法士学会、プログラム・抄録集P145
松井 剛	5「起居・移動動作における行動要素別自立度の推移と困難動作の可視化：実用的評価指標の試み」	共同	令和7年11月	第44回関東甲信越ブロック理学療法士学会、プログラム・抄録集P185
松井 剛	6「重度左片麻痺患者に対する段階的環境調整と応用行動分析の手法を用いた立ち上がり・移乗動作への介入」	共同	令和7年11月	第44回関東甲信越ブロック理学療法士学会、プログラム・抄録集P68
松井 剛	7「臨床実習における理学療法士学生の行動課題に関する特性要因図分析」	共同	令和8年1月	第13回日本理学療法教育学会学術大会、プログラム・抄録集P26
松井 剛	8「アキレス腱断裂後患者に対する自主トレーニング支援-行動分析的視点を取り入れた症例報告-」	共同	令和8年2月	第42回神奈川県理学療法士学会、プログラム・抄録集P87
松井 剛	9「慢性腰下肢痛患者における下肢筋力・SLR角度と神経症状・疼痛との関連-横断的検討-」	共同	令和8年2月	第42回神奈川県理学療法士学会、プログラム・抄録集P88
松井 剛	10「健康成人における性別から見た位相角の特性」	共同	令和8年2月	第42回神奈川県理学療法士学会、プログラム・抄録集P100
松井 剛	11「外来クリニックに勤務する若手理学療法士の困難と成長」	共同	令和8年3月	日本リハビリテーション連携科学学会27回大会、P33
松井 剛	12「臨床実習における実習指導者の負担および困難に関する文献レビュー」	単著	令和8年3月	日本リハビリテーション連携科学学会27回大会、P29
松尾 萌美	5 Moemi Matsuo, Takashi Higuchi Differences in Electroencephalography Power Levels between Poor and Good Performance in Attentional Tasks	共同 （筆頭演者）	1905年7月	The 48th Annual Meeting of the Japan Neuroscience Society (Niigata, Japan)
松尾 萌美	6 Moemi Matsuo, Taiyo Ichibakase, Hikaru Suyama, Runa Takahara, Takashi Higuchi Effect of Coffee Aroma on Cerebral Activity during Concentration Tasks	共同 （筆頭演者）	1905年7月	The 48th Annual Meeting of the Japan Neuroscience Society (Niigata, Japan)

氏名	著書、学術論文等の名称	単著・ 共著の別	発行又は 発表の年月	発行所、発表雑誌等 又は発表学会等の名称
松尾 萌美	7 松尾萌美 脳波信号を用いた注意課題パフォーマンスの解説	単独	1905年7月	第34回日本病態生理学会 (大阪府摂津市)
松尾 萌美	8 松尾萌美, 阿部虎ノ輔, 石橋卓也, 江頭あやの, 樋口隆志 色による視覚的注意機能の強化ー脳波計測を用いてー	共同 (筆頭 演者)	1905年7月	第59回日本作業療法学会 (香川県高松市)
岡本 絵里加	2. NPO法人高次脳機能障害友の会ナ ナ会報誌「FRIENDSHIPナナ」から読み解く友の会の歩みと高次脳機能障害者支援の変遷.	共著	2025年11月	高次脳研究 (日本高次脳 機能学会誌)
石田 洋一	1 ハイブリッド型授業でのアクティブ・ラーニング実施による学習動機づけへの影響(資料6)	共著	2025年8月	第10回日本薬学教育学会 大会
石田 洋一	1 ハイブリッド型授業でのアクティブ・ラーニング実施による学習動機づけへの影響	共著	2026年3月	第10回日本薬学教育学会 大会
片川 和明	3 ビベリン/hPPAR γ -LBD複合体のX線結晶構造解析による結合様式の解明	共著	令和7年9月	日本生薬学会第71年会
加藤 英明	1 鈴木 勉, 加藤英明: 幻覚発現物質のマウスを用いた新規試験法の確立	共著	2026年2月	厚労科研 (鈴木班) 班会 議 (神奈川, 横浜)
加藤 英明	2 清水 典史, 加藤 英明: 学校における薬物乱用防止教室の実施状況と課題.	共著	2026年3月	日本薬学会146年会 (神奈 川, 横浜)
加藤 英明	3 行方瑛理, 曾川甲子郎, 加藤英明: 乱用事例に基づくエトミデート含有 VAPE「ゾンビタバコ」の 国際的動向と課題.	共著	2026年3月	日本薬学会146年会 (大 阪, 大阪)
加藤 英明	4 加藤英明, 曾川甲子郎, 細谷龍一郎, 清水典史, 浅野 哲, 鈴木 勉: フェンタニルから考えるオピ オイド危機と医療安全ー国内外の課題と対策.	共著	2026年3月	日本薬学会146年会 (大 阪, 大阪)
加藤 英明	5 曾川甲子郎, 細谷龍一郎, 池上大悟, 加藤英明, 船田正彦. カンナビジオールの医療応用と細胞毒 性評価.	共著	2026年3月	日本薬学会146年会 (大 阪, 大阪)
加藤 英明	6 加藤英明, 曾川甲子郎: オピオイドクライシス: フェンタニルに関する公衆衛生学的研究.	共著	2026年2月	医療教育研究会 (湘南医 療大学) (神奈川, 横 浜)
加藤 英明	7 加藤英明, 鈴木 勉: 全国における飲酒状況と肝機能の年次推移に関するオープンデータ解析.	共著	2026年2月	アルコールと医学生物学 (宮城, 仙台)
加藤 英明	8 行方瑛理, 曾川甲子郎, 加藤英明: エトミデート含有 VAPE「ゾンビタバコ」乱用の実態と健康・ 社会的影響の評価 .	共著	2025年11月	神奈川県薬剤師会学術 フォーラムin湘南医療大 学 (神奈川, 横浜)
加藤 英明	9 加藤英明, 曾川甲子郎, 鈴木勉: オピオイド製剤に関わる医療事故およびヒヤリ・ハット事例調 査.	共著	2025年11月	神奈川県薬剤師会学術 フォーラムin湘南医療大 学 (神奈川, 横浜)
加藤 英明	10 清水典史, 加藤英明: 神奈川県の薬物乱用防止教室実施状況と課題.	共著	2025年11月	第71回 神奈川県公衆衛生 学会 (神奈川, 横浜)
加藤 英明	11 加藤英明, 曾川甲子郎, 細谷龍一郎, 清水典史, 浅野哲, 加賀谷肇, 鈴木 勉: 医療用麻薬に関わ る医療事故およびヒヤリ・ハット事例調査.	共著	2025年11月	第71回 神奈川県公衆衛生 学会 (神奈川, 横浜)
寺島 朝子	1 FAERSを用いたオピオイドおよびチロシンキナーゼ阻害薬の薬物間相互作用に関する探索的分析	共著	2025年6月	第18回 日本緩和医療薬学 会 (千葉)
寺島 朝子	2 OTC緊急避妊薬購入における消費者意識 ～薬剤師への求めに関する質的研究～	共著	2025年8月	第11回日本薬学教育学会 (東京)
寺島 朝子	3 Enhancing Pharmacists' Role in Sexual and Reproductive Health: A Canada-Japan Comparison and Educational Initiative 性的・生殖に関する健康における薬剤師の役割強化: 日本とカナダの比較および教育的取り組み	共著	2025年9月	The 83rd FIP World Congress of Pharmacy and Pharmaceutical Sciences 2025
寺島 朝子	4 ニコチン誘発性吃逆に関する研究: FAERSを用いた投与経路別解析	共著	2025年11月	第35回日本医療薬学会年 会
寺島 朝子	5 オピオイド鎮痛薬の併用におけるセロトニン症候群のリスク	共著	2026年3月	日本薬学会146年会 (大 阪)
寺島 朝子	6 受容体データベースを用いた受容体感受性予測モデルの構築、および副作用データベースとの統 合に関する検討	共著	2026年3月	日本薬学会146年会 (大 阪)
寺島 朝子	7 緊急避妊薬の使用に関連する性と生殖に関する教育に求められること ～小学校高学年から高校生を担当する教諭の意識調査～	共著	2026年3月	日本薬学会146年会 (大 阪)
寺島 朝子	8 DPCデータと機械学習を用いた入院患者の転倒転落リスク予測モデルの構築と検証	共著	2026年3月	日本薬学会146年会 (大 阪)
湯本 哲郎	6. SELで変える学生支援!-多様な学生の成長を引き出す感情ベースの新アプローチ-	単著	2025年8月	日本薬学教育学会 講演要 旨集 (シンポジスト)
細谷 龍一郎	4. ニコチン誘発性しゃっくりに関する研究: FAERSを用いた投与経路別解析	共著	2025年11月	第35回日本医療薬学会年 会 (神戸国際展示場)
浦 裕之	1. 体の水分を測定するー大きな課題にのぞむ小さなデバイス	共著	令和7年5月	日本人間工学会第66回大 会 (福岡)
浦 裕之	2. 在宅薬剤管理における水分測定デバイスの可能性と課題	共著	令和7年5月	日本人間工学会第66回大 会 (福岡)
浦 裕之	3. 高齢者の身体機能と脱水耐性: 在宅でのリハビリテーションを想定して	共著	令和7年5月	日本人間工学会第66回大 会 (福岡)
浦 裕之	4. 体の水分を測定する 理論に基づいた機器の開発	共著	令和7年5月	日本人間工学会第66回大 会 (福岡)
浦 裕之	5. ユニバーサルデザインを配慮した医療デバイス開発	共著	令和7年5月	日本人間工学会第66回大 会 (福岡)
小田中 啓太	1. 新規抗真菌薬の探索～ Candida属真菌感染症の制御を目指して～	単著	2025年8月	次世代を担う若手のため の創薬・医療薬理シンポ ジウム2025
坂本 沙祐里	2. 新規抗マラリア薬候補化合物, 1, 2, 6, 7 - tetraoxaspiro [7. 11] nonadecane (N-89) の作用 機序に関する研究	共著	2025年9月	第69回日本薬学会・関東 支部大会 (埼玉)
田中 怜	1 頭頸部のがん病変に伴う難治性疼痛に対するメサドンの使用経験	共著	2025年5月	第10回日本がんサポー ティブケア学会学術集会
田中 怜	2 遺伝子多型の違いによるタベンタドールの効果に関する後方視的相関解析	共著	2025年6月	第18回 日本緩和医療薬 学会年会
田中 怜	3 悪性腸腰筋症候群に伴う難治性疼痛に対するメサドン投与症例の検討	共著	2025年6月	第18回 日本緩和医療薬 学会年会

氏名	著書，学術論文等の名称	単著・ 共著の別	発行又は 発表の年月	発行所，発表雑誌等 又は発表学会等の名称
田中 怜	4 ナルデメジンの効果及び副作用等に関する各遺伝子多型の後方視的解析	共著	2025年6月	第18回 日本緩和医療薬学会年会
田中 怜	5 Evaluation of the Academic Detailing Training Program That Aims to Bridge the Gap Between What Pharmacists Actually Do and What They Should Do	共著	2025年6月	MASCC/ISOO 2025 Annual Meeting
田中 怜	6 メサド内服困難時の対応策～230症例における後方視的検討～	共著	2025年7月	第30回 日本緩和医療学会学術大会
田中 怜	7 病院実習におけるアカデミック・ディテールリング教育が薬学生の提案力と自信を育む	共著	2025年8月	第10回 日本薬学教育学会大会
田中 怜	8 ePROを活用した支持療法アカデミック・ディテールリング教育プロジェクトにおける自己評価アンケートの解析	共著	2025年8月	第10回 日本薬学教育学会大会
田中 怜	9 体動時の突出痛に対する予防的レスキュー薬の有効性に関する検討：多施設共同後方視的調査	共著	2025年11月	第35回 日本医療薬学会年会
田中 怜	10 活性炭吸着シート（HDセーブシートNeo）は、尿中抗がん剤の再気化を抑制し、環境曝露を防止する	共著	2025年11月	第35回 日本医療薬学会年会
殿山 泰弘	2 ハイブリッド型授業でのアクティブ・ラーニング実施による学習動機づけへの影響	共著	2025年8月	第10回日本薬学教育学会大会
中楯 奨	1 S-プログラムに基づく科目担当者主導の学修支援と学内連携の実践報告：化学系基礎科学における課題と展望	共著	2025年8月	第10回日本薬学教育学会大会
澤井 美奈子	2 新任期の民生委員・児童委員が地域における見守り活動で感じる困難と対処	共	2025年12月	第14回日本公衆衛生看護学会学術集会
山崎 真帆	2 ラダーⅠ研修修了生の会 ラダーⅠつながる会の活動報告	共著	2025年5月	全国保健師教育機関協議会「保健師教育」
山崎 真帆	3 高齢者におけるラジオ体操の実施効果に関する追跡調査 ーラジオ体操実施状況ー	共著	2025年5月	第84回日本公衆衛生学会総会
山崎 真帆	4 高齢者におけるラジオ体操の実施効果に関する追跡調査 ー食事状況についてー	共著	2025年5月	第84回日本公衆衛生学会総会
山崎 真帆	5 高齢者におけるラジオ体操の実施効果に関する追跡調査 ー形態・生活活動力についてー	共著	2025年5月	第84回日本公衆衛生学会総会
山崎 真帆	6 新任期の民生委員・児童委員が地域における見守り活動で感じる困難と対処	共著	2025年12月	第14回日本公衆衛生看護学会学術集会
山崎 真帆	7 看護系大学の公衆衛生看護を教授する教員に特徴的な教育上の課題：若手教員を対象としたインタビュー調査	共著	2025年12月	第14回日本公衆衛生看護学会学術集会
山崎 真帆	8 新型コロナウイルス感染症流行下におけるラジオ体操会の活動継続の要因	共著	2025年12月	第14回日本公衆衛生看護学会学術集会
山崎 真帆	9 集まろう、つながろう、話そう、今日から活かせる教育実践のあれこれ	共催	2025年12月	第14回日本公衆衛生看護学会学術集会
大高 のぶえ	1 新任期の民生委員・児童委員が地域における見守り活動で感じる困難と対処	共著	2025年12月13日	第14回日本公衆衛生看護学会学術集会 講演集